

Preventive Dentistry Seminar

2 units (selection) 1st-year(2nd semester), 2nd-year(2nd semester)

Hiro-O Ito(Manager) · PROFESSOR / 口腔健康科学講座, COURSE OF ORAL SCIENCES

Target) 人間の総合的な生活の質と口腔環境の関わりについて、最新の学術論文を抄読して理解を深めるとともに、これらの分野の研究計画法を修得する。

Outline) 現在の教室の研究に密接に関わる最新の学術論文を抄読し、議論に参加することによって、作業仮説や実験計画の立案およびその実証方法を修得する。そして具体的な研究計画の立案・構築を実習し、研究結果を学術論文にまとめる方法を学習する。

Notice) 討論に積極的に参加するよう。出席状況も評価の対象とする。

Schedule)

1. 研究方法論 序論 1 (担当者: 伊藤 博夫)
2. 研究方法論 序論 2 (担当者: 伊藤 博夫)
3. ワークショップ 1 問題 (研究課題) の発見・疑問の分析と定式化 (担当者: 伊藤 博夫)
4. ワークショップ 2 研究課題の吟味・既報の調査と内容分析 (担当者: 伊藤 博夫)
5. 論文の抄読 発表と討論 1 (担当者: 伊藤 博夫)
6. 論文の抄読 発表と討論 2 (担当者: 伊藤 博夫)
7. 論文の抄読 発表と討論 3 (担当者: 伊藤 博夫)
8. 論文の抄読 発表と討論 4 (担当者: 伊藤 博夫)
9. 論文の抄読 発表と討論 5 (担当者: 伊藤 博夫)
10. ワークショップ 3 研究計画の立案-方法と研究対象 (担当者: 伊藤 博夫)
11. ワークショップ 4 デイバート-人を対象とする研究の倫理と患者利益 (担当者: 伊藤 博夫)
12. 研究計画書発表・討議 1 (担当者: 伊藤 博夫)
13. 研究計画書発表・討議 2 (担当者: 伊藤 博夫)
14. 研究計画書発表・討議 3 (担当者: 伊藤 博夫)
15. 総合討論 (担当者: 伊藤 博夫)

Evaluation Criteria) 出席状況と受講態度、およびレポート、口頭プレゼンテーション等により総合的に評価する。

Re-evaluation) 行わない。

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217408>

Contact)

⇒ Ito (+81-88-633-7336, itohiro@dent.tokushima-u.ac.jp) MAIL (Office Hour: 月・水・金曜日の16:00~ 17:00 (時間調節を適宜おこないますので, e-mailにて時間調節の上, 面談して下さい。))

Note) 特になし。